使い込むほどに　暮らしの今むかし　展

会　　期：2018 年 4 月 21 日（土）～6 月 3 日（日）〈38 日間〉
会　　場：企画展示室
展示点数：174 点
観 覧 料：無料
入場者数：3,378 人

【内容】

ものが大量に生産され消費されるのが現代社会です。しかし少し前までは、身の回りのものの多くはまず手作りされ、既製品であっても痛んだり壊れたりすると、部分的に手直ししたり、修理したりして人々は使い続けました。「使い込んだ」のです。

時間や手間のかかることでしたが、当時の人にとってはごくありふれたことでした。「もったいないから捨てずに使う」ということもありますが、そのものをいとおしく思い、使う人の思いがそこに込められていたのです。結果的に、そのように使われたものは何とも言えない味や深みのある顔つきになっていきました。

本展では、これまで生きてきた人々が暮らしの中で、小さなこだわりと大きな愛着をもって使い続けたもの、そして今なお使い続けているものを展示し、むかしも今も変わらぬ、ものに対する人の気持ちや日々の暮らし方を考える機会としました。

【関連事業】

■　ミュージアムフォーラム「ものと心」

4 月 29 日（日）13:30～15:00　研修室　参加料：無料　参加者：27 人
講師　岡本信也氏(野外活動研究会代表)
＊聞き手　齊藤基生氏(名古屋学芸大学教授)

■　ミュージアムトーク

4 月 27 日（金）11:00～参加者：3 人、　14:00～　参加者：2 人
5 月 13 日（日）11:00～参加者：5 人、　14:00～　参加者：1 人
企画展示室　参加料：無料

■　講座「ハギレではたきづくり」

5 月 26 日（土）10:00～12:00　生活体験館　参加料：100 円　参加者：4 人

■　「絵本のおはなし会」

『ルリユールおじさん』いせひでこ
『おじいさんならできる』フィービ・ギルマン　などから
5 月 27 日（日）①11:00～11:30　②14:00～14:30
企画展示室　参加料：無料　参加者：①15 人　②10 人

■　ここまで使ってる鉛筆コンテスト

短くなるまで使い込んでいる鉛筆、さらにそれらをつないだ鉛筆など、「ここまで使ってる」鉛筆を市民のみなさんから募集し、会期中展示を行った。

展示件数：27 件

【展示品リスト】

No.	資料名	時代	所蔵	員数
1	めんぱ（楕円型）	昭和期	館蔵	1
2	めんぱ（丸型）	昭和期	館蔵	1
3	弁当箱（花柄）	昭和期	個人蔵、館蔵	2
4	弁当箱	昭和期	個人蔵、館蔵	2
5	茶釜	昭和期	館蔵	2

知的文化の道具

No.	資料名	時代	所蔵	員数
6	文机	昭和期	館蔵	1
7	筆箱、鉛筆、消しゴム	昭和期	館蔵	各 1
8	『廣辭林』	昭和期	個人蔵	1
9	『国語辞典』	昭和期	個人蔵	1
10	本棚	昭和期	館蔵	1
11	児童書『吉田松陰』	昭和期	個人蔵	1
12	児童書『豊臣秀吉』	昭和期	個人蔵	1
13	児童書『浦島太郎』	昭和期	個人蔵	1
14	児童書『子供知識』	昭和期	個人蔵	1
15	児童書『教訓名画集』	昭和期	個人蔵	1
16	ドイツ語の書籍	昭和期	個人蔵	1
17	花札	昭和期	個人蔵	1
18	百人一首	昭和期	個人蔵	1
19	ドミノ	昭和期	個人蔵	1
20	パチンコ台	昭和期	一宮市尾西歴史民俗資料館蔵	1
21	硯	昭和期	個人蔵	1
22	香入	昭和期	個人蔵	1
23	行李	昭和期	個人蔵	1
24	木製の箱	昭和期	個人蔵	1
25	石鹸の缶	昭和期	個人蔵	1

No.	資料名	時代	所蔵	員数
26	『新植物図鑑』	昭和期	個人蔵	1
27	金継のマグカップ	現代	個人蔵	1
28	カメラ	昭和期	個人蔵、館蔵	2
29	ラジオ	昭和期	館蔵	2
30	そろばん	昭和期	個人蔵、館蔵	5

暮らしの道具

No.	資料名	時代	所蔵	員数
31	油単	昭和期	個人蔵	1
32	ワンピース	昭和期	館蔵	2
33	子どもの着物	昭和期	館蔵	1
34	長襦袢	昭和期	館蔵	1
35	着物	昭和期	館蔵	1
36	上着	昭和期	館蔵	1

農業の道具

No.	資料名	時代	所蔵	員数
37	フイゴ	昭和期	館蔵	1
38	目立て台	昭和期	館蔵	1
39	目立てヤスリ	昭和期	館蔵	1
40	鋸	昭和期	個人蔵、館蔵	3
41	鋸ガマ	昭和期	館蔵	1
42	鉈	昭和期	館蔵	4
43	砥石	昭和期	個人蔵	3
44	桶屋の道具	昭和期	館蔵	約 20
45	瓦職人の道具	昭和期	館蔵	10
46	屋根葺きの道具	昭和期	館蔵	2
47	槌	昭和期	個人蔵、館蔵	4
48	田の草取り	昭和期	館蔵	2
49	ホクセ	昭和期	個人蔵	1
50	雁爪	昭和期	一宮市尾西歴史民俗資料館蔵	1
51	備中	昭和期	個人蔵	1
52	鍬	昭和期	一宮市尾西歴史民俗資料館蔵	1
53	鋤	昭和期	館蔵	1
54	麦タタキ	昭和期	館蔵	1
55	備中鍬	昭和期	館蔵	1

暮らしの道具

No.	資料名	時代	所蔵	員数
56	検尺器	昭和期	館蔵	1
57	釜のふた	昭和期	館蔵	1

No.	資料名	時代	所蔵	員数
58	ふるい	昭和期	館蔵	1
59	木鉢	昭和期	館蔵	1
60	オヒツ	昭和期	館蔵	1
61	切り板	昭和期	館蔵	1
62	まな板	昭和期	館蔵	1
63	柄杓	昭和期	館蔵	1
64	箱膳	昭和期	一宮市尾西歴史民俗資料館蔵	1
65	箱膳	昭和期	館蔵	1
66	鉄なべ	昭和期	館蔵	1
67	甕	昭和期	館蔵	1
68	飯杓子	昭和期	一宮市尾西歴史民俗資料館蔵	1
69	しゃもじ	昭和期	館蔵	2
70	水筒	昭和期	館蔵	3
71	踏み台	昭和期	個人蔵	1
72	薬研	昭和期	館蔵	1
73	ちりとり	昭和期	館蔵	1
74	ランドセル	昭和期	個人蔵	1
75	ベル	昭和期	館蔵	1
76	ほうき	昭和期	個人蔵	3
77	とおし	昭和期	館蔵	1
78	洗面器	昭和期	館蔵	1
79	糸ワク	昭和期	館蔵	1
80	くけ台	昭和期	館蔵	1
81	ものさし	昭和期	個人蔵	2
82	布袋	昭和期	館蔵	1
83	こて	昭和期	一宮市尾西歴史民俗資料館蔵	1
84	ちゃぶ台	昭和期	館蔵	1
85	櫓炬燵	昭和期	館蔵	1
86	ふみつぎ	昭和期	個人蔵	1
87	涙笹のカゴ	昭和期	館蔵	1
88	タモ	昭和期	館蔵	1
89	タモ（枠のみ）	昭和期	館蔵	2
90	桑摘みカゴ	昭和期	館蔵	1

生業の道具

No.	資料名	時代	所蔵	員数
91	舟の櫂	昭和期	館蔵	1
92	石取りマンガ	昭和期	館蔵	1
93	使い込んだ山茶碗	鎌倉時代	館蔵	2

ここまで使ってる鉛筆コンテスト

No.	資料名	時代	所蔵	員数
94	「ここまで使っている」えんぴつ	現代	個人蔵	-

佐野一彦撮影「写真」　　※Ａ３に拡大印刷して展示

資料名	時代	員数
「かじや（三）」	昭和 41 年 4 月 18 日撮影	1
「かじや（四）」	昭和 41 年 4 月 18 日撮影	1
「稲刈り（二）」	昭和 39 年 10 月 25 日撮影	1
「葬式　竹筒の花立てを作る（二）」	昭和 41 年 8 月 3 日撮影	1
「桶屋（二）」	昭和 38 年 11 月 8 日撮影	1
「瓦作り」干場の様子	昭和 37 年 10 月 7 日撮影	1
「瓦作り（二）」機械作業の様子	昭和 38 年 2 月 19 日撮影	1
「瓦造り　ケンウチ（二）」	昭和 37 年 11 月 27 日撮影	1
「瓦作り五」機械作業（人なし）	昭和 38 年 2 月 19 日撮影	1
「はぎれ売りが来て店を出す」	昭和 38 年 4 月 22 日撮影	1
「ぬいもの」	昭和 39 年 12 月 20 日撮影	1
「ちまき」	昭和 40 年 5 月 5 日撮影	1
「糸車　下町（三）」	昭和 39 年 3 月 23 日撮影	1
「屋根がえ」	昭和 40 年 10 月 4 日撮影	1
「屋根の葺き替え」	昭和 39 年 9 月 20 日撮影	1
「そばを打つ（三）」	昭和 39 年 12 月 2 日撮影	1
「麦打ち一」	昭和 39 年 7 月 6 日撮影	1
「大根サキボシ」	昭和 37 年 12 月 17 日撮影	1
「婚礼」	昭和 40 年 1 月 5 日撮影	1
「苗田のあぜきり」	昭和 38 年 5 月 10 日撮影	1

高橋余一画「生活絵巻」（美濃加茂市指定文化財）　※Ａ３に拡大印刷して展示

資料名	員数
「鋸の目立て」（部分）	1
「桶屋」（部分）	1
「畔塗り」（部分）	1
「麦たたき」（部分）	1
「クド」（部分）	1

「桶屋がやってきた」講座のパネル

資料名	開催年
「桶屋がやってきた」値段表	平成 16 年（2004）
「桶屋がやってきた」桶屋の道具	平成 16 年（2004）
「桶屋がやってきた」作業の様子	平成 16 年（2004）
「桶屋がやってきた」桶やタガ	平成 16 年（2004）